



迫力!鬼石三杉太鼓



田子県青連会長(中央左)と夏堀全青連会長(中央右)、青年部の皆さん



大会旗を掲げる田子県青連会長

『雷と空風 義理人情』～今こそ群馬に群れろ～

第23回商工会青年部全国大会(群馬大会)を開催!

「第23回商工会青年部全国大会(群馬大会)」が、昨年11月15日(水)、16日(木)にGメッセ群馬で開催されました。この大会は、コロナ禍で一度は弱まってしまった全国の人と人とのつながり、青年部員同士の結びつきを再び強くし、次世代への更なる飛躍に向けて英知を結集し、部員の資質向上と交流、地域の経済振興を図ることを目的に開催するもの。本県での全国大会は初めての開催。大会スローガン「『雷と空風 義理人情』～今こそ群馬に群れろ～」のもと、全国から3,600名の青年部員が集いました。

大会冒頭、田子公寛県青連会長が「コロナ禍により地域経済

が落ち込み、思うような青年部活動ができなかったが、仲間との絆をさらに強め、後世へつなげよう」と宣言。オープニングセレモニーでは、タップウイングス(伊勢崎市)の華麗なタップダンスや鬼石三杉太鼓(藤岡市)の迫力ある和太鼓演奏で、全国の青年部員の皆さんに「群馬の風を感じ、雷に打たれたような感動」を感じていただきました。

コロナ禍で、3年越しでの開催となった本大会。青年部員の思いも一入で、群馬の地で「群れて」、仲間の絆をさらに深め、後世につながる大会になりました。

CONTENTS

第23回商工会青年部全国大会(群馬大会)を開催!	…1	商工会トピックス	…6
新年のご挨拶	…2・3	商工会ビジネスプラスカードと国の教育ローンのご案内	…7
青年部全国大会概要、商工会長会議・研修会開催報告	…4	広域支援センター通信	…8
各種事業実施報告	…5		



県連HP



県連公式LINE

お問い合わせ等 >>>

027-231-9779(代)

e-mail kenren@gcis.or.jp

群馬県商工会連合会 前橋市関根町三丁目8番地の1

発行者 石川 修司

新年御挨拶



群馬県商工会連合会 会長 石川 修司

明けましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、長いコロナ禍で停滞していた経済活動が本格化し、地域経済は緩やかな回復基調にあります。一方で、円安や原油・原材料価格の高騰が続いており、地域の中小企業・小規模事業者は依然として厳しい経営状況を強いられた1年でありました。

こうした中、商工会組織では、地域の最も身近な相談窓口、支援機関として、資金繰りや生産性向上、販路開拓等、国や県、市町村の支援策を活用した支援に総力を挙げて取り組んでまいりました。国の補助金獲得支援では昨年度、「持続化補助金」で申請・採択件数において5年連続の全国一を達成し、新分野展開を後押しする「事業再構築補助金」でも全国屈指の採択を受けることができました。商工会の会員数も3年連続で増加しており、これらは商工会が会員支援に奮闘した証であると考えております。

昨年11月には、本県で初めて「商工会青年部全国大会」をGメッセ群馬で開催しました。全国から次世代を担う青年部員3600人が集い、交流・研鑽を通して仲間との新たな絆を築き、より深め合う、熱気あふれる中で大会を終えることができました。

第3次商工会改革「ぐんま商工会2025」も今年で4年目を迎え、会員数や補助金採択件数等において着実に成果が現れてきています。しかし、社会経済環境が目まぐるしく変化する中で、会員事業者はデジタル化や生産性の向上、省力化などに適応しなければならず、商工会の支援や組織のあり方も変わっていかねばなりません。

本年も、商工会が地域の要として力強く存在感を発揮し、会員事業者はもとより、行政、地域住民から寄せられる期待に著実に応え、地域経済の持続的かつ安定的な発展に寄与すべく、「会員とともに成長し、地域に貢献できる商工会」へ、更なる変革を目指してまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

今年が皆様に幸ある1年となりますよう祈念して、新年のご挨拶といたします。

令和6年 元旦



群馬県知事 山本 一太

明けましておめでとうございます。

商工会の皆様には、新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。商工会は、地域の総合経済団体として、小規模事業者をはじめ商工業の振興・発展や魅力あふれる地域づくりにも多大なるご貢献をいただいております。深く感謝申し上げます。

昨年は、原油価格や食料品などの物価高騰への対応など、県民生活や事業者を支えるための対策に全力を注ぐとともに、約3年に及んだ新型コロナとの闘いを乗り越え、新しい群馬を創るための取り組みを進めた1年でした。特に、群馬県で初めて誘致に成功した「G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合」の開催は、群馬県が重要な国際会議の開催地となりうることを、そして、魅力あふれる地域であることを国内外に示すことができたと考えています。

さらに、海外の先進的な取り組みを採り入れ、群馬県がさらに発展する道を開くため、独自の地域外交を精力的に展開しました。昨年は、国を挙げたコンテンツ振興で成果を上げている韓国、経済発展が著しく有望な投資先として注目されるベトナム、非認知能力を育てるSEL教育の先進地であるスコットランド、世界最先端のデジタルクリエイティブ企業が集まるアメリカを訪問いたしました。外国政府や企業とのハイレベルな人脈を構築するとともに、知事自らによるトップセールスにより数多くの知見を得ることができました。これらを群馬県の活性化につなげていきます。

本年も、新・群馬県総合計画ビジョンに掲げた「すべての県民が、誰一人取り残されることなく、自ら思い描く人生を生き、幸福を実感できる自立分散型の社会」の実現に向けて、あらゆる分野で群馬の強みを活かした独自の「群馬モデル」を発案、実行、発信していきます。

今後も、皆様と連携して群馬県経済の未来を見据えた取り組みを進めてまいりますので、引き続き県政へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって実り多き素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

令和6年1月1日



群馬県議会議員 安孫子 哲

明けましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎えるに当たり、群馬県商工会連合会の皆様に、県議会を代表して、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと慶び申し上げます。

昨年5月、新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類相当から5類に移行され、日常生活が戻ってまいりました。コロナ禍の3年間、当たり前だった日常の生活様式は大きく変わり、多くの人が不安やストレスを感じる日々が続きました。新しく迎える令和6年は、社会経済活動が正常化し、人々のつながりがより強固になる社会が実現することを期待しております。

また、昨年は、首都圏に未曾有の被害をもたらした関東大震災の発生から100年の節目の年であり、今後、首都直下地震等の発生が懸念される中、改めて災害対応の重要性について再認識する年でありました。

県議会といたしましても、力強い県内経済の再生、防災・減災対策をはじめ、少子・高齢化による人口減少や、情報化・グローバル化などの社会構造の変化による様々な課題に対して、県執行部並びに関係機関との連携を図りながら、全力で取り組んでまいります。

さて、県議会では、大学生との意見交換や、議員が高校へ直接出向き、政治や選挙等について解説し意見交換する事業など、若い世代に政治への関心を高めてもらえるための取り組みを積極的に実施しております。

選挙のたびに投票率の低下が顕著になる中、これからも若者をはじめ多くの方に県政への関心を高めてもらえるよう、群馬県議会では、個々の議員がそれぞれの地域において皆様の声をしっかりと受け止め、県政に届けるよう努めてまいります。

新たな年を迎え、本年が皆様にとりまして健やかで幸多き年となりますよう、心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和6年 元旦



全国商工会連合会会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和六年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年は、約3年あまり続いた新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済の正常化が進み、観光業等を中心として、景気の緩やかな回復が進みました。

一方、続く円安進行、エネルギー・輸入物価の高騰、人手不足、過去最大の最低賃金の引き上げなど、地域の中小企業・小規模事業者にとっては、売上は上がっても利益を出すことが厳しい情勢が続き、加えて新たに始まったインボイス制度への対応など、環境変化に追われる1年となりました。

こうした中、昨年11月に開催した第63回商工会全国大会では、全国各地から約2,800名の商工会関係の皆様にご参集いただき、数多くのご来賓のもと、「我が国経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者を支援する大型経済対策の実施」や「中小企業・小規模事業者を支援する商工会の体制強化」など、五項目について満場一致で決議しました。

この度の決議項目を実現し、目まぐるしく変化する時代に対応するべく、商工会組織を挙げて、きめ細やかな伴走型の支援に全力を注いでまいります。

新たな年も、始まったばかりの電子帳簿保存法への対応、デジタル社会や脱炭素化社会への転換、深刻な人手不足に対する省力化対策、円安によるインバウンド需要への対応並びに海外展開へのチャレンジ、事業承継の更なる加速化など、地域で頑張る中小企業・小規模事業者を取り巻く経済情勢には多くの課題が残されております。

引き続き、中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、商工会として、皆様の実状に応じたきめ細かな支援を実行する体制を構築し、事業を推進していく所存であります。

人口減少・少子高齢化によって、地域の経済・生活の不安定さが高まる中で、社会課題を解決していくためには、地域の中小企業・小規模事業者の連帯による地方創生が不可欠となります。地域に根差した唯一の経済団体として、その役割を發揮するとともに「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、明るい1年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和6年 元旦

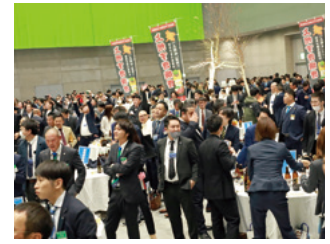
第23回商工会青年部全国大会(群馬大会)を開催

群馬大会の主なイベントの様子をご紹介します。



主張大会で優勝した保立明宏さん

【主張発表会】大会メインの「主張発表大会」は、全国各ブロック予選を勝ち抜いた代表7名が、自らの経営や地域づくりへの想いをプレゼンテーションするもの。最優秀賞には関東ブロック茨城県代表の保立明宏さんの「私に視える「変化」で生み出す新しい時代づくり～現状打破!俺らがやらねば誰がやる!～」。地域特性を活かした活動事例と全国の青年部の活動を共有し、IMPULSEネットワークの強化で、次世代の地域と未来を明るくすると呼びかけました。



交流会盛り上がりました!



満員の会場

【基調講演】太田市出身の元プロ野球選手、斎藤祐樹氏が「選択とリフレーミング」と題して講演。若手経営者に必要な選択力と経験を今後活かしていくマインドについて語っていただきました。

【商人ネットワーク】全国4万人の青年部組織を活用し、自らのビジネスに直結した商談の場と参加者のビジネスパートナー探しの場とするもの。全国から9者の青年部員が会場コンコースに出展し、ステージにて自社の技術・商品を熱くPRしました。



屋外のキッチンカー

「商工会長会議・研修会」を開催

本会では、10月24日(火)に渋川市の「いかほ秀水園」において県内43商工会長を対象とした「商工会長会議・研修会」を開催、第1部は商工会改革「ぐんま商工会2025」上半期の進捗状況報告、第2部は(株)日本総合研究所の柿崎平氏を招聘し講演が行われました。

冒頭、石川修司県連会長は「物価高騰等で依然厳しい経営環境の中、商工会の支援を充実させ、難局を乗り切りたい。今年度はバンコク日本博や台湾の国際旅展など海外販路開拓も進める。本日は柿崎先生の講演も予定しているので、是非参考にさせていただきたい。」と挨拶を行いました。



挨拶する石川会長

講演
概要

『予測困難な時代、商工会に期待されること』

講師：(株)日本総合研究所 主席研究員 柿崎平氏

中小企業の経営環境は、グローバル化やデジタル化により不確実性が増し、予測困難な時代に突入している。これに対応すべく商工会は実施事業の重点化と伴走型支援を進めている。特に伴走型支援は事業者が直面する課題を包括的にサポートしているが、事業者に寄り添うだけでは伴走型とは言えない。今後は、相談の背景を整理し事業者と共に課題の再定義を行うことが商工会の伴走型支援に求められる。



熱弁をふるう柿崎氏

2023大台南国際旅展(台南)出展報告

新型コロナウイルスの水際対策撤廃及び5類移行に伴い、本会では、コロナ禍において停滞していた訪日外国人観光客の受入回復に向けた観光プロモーションを行っています。今年度は台湾とタイを対象国とし、群馬県経済の活性化と県内観光物産関連小規模事業者の持続的発展に向けた支援を行いました。

その一環として、令和5年11月17日(金)~20日(月)に中華民国台南市で開催された「2023大台南国際旅展」に出展し、本県からは10社並びに行政職員、伴走支援を行う各商工会職員が現地を訪問し観光プロモーションを実施しました。

久しぶりの海外旅行先を品定めする消費者や、自社の旅行商品素材を探し求める多くの旅行会社が群馬県ブースを訪れ、本気度の高い消費者や旅行会社に対する効果的な商談や観光プロモーションに繋がりました。来場者数は昨年度を大きく上回る145,000人を記録するなど、今後の群馬県における訪日台湾人観光客の受入増加に期待が持てる出展となりました。



群馬県のブース

47都道府県ご当地グルメフェス「ニッポン全国物産展」の出展支援

日本最大級のフードイベント「ニッポン全国物産展」が11月17日(金)~19日(日)の3日間にわたり池袋サンシャインシティにて開催されました。今年度は全国47都道府県から160事業者が出展し、本県からも8事業者が参加し地域の魅力ある商品をPRしました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、3年ぶりの自由入場制となり累計72,963人(昨年対比126%)が来場し会場を賑わせました。出展事業者は実演販売や試食を通じて自社商品のPRを行い、BtoCの販路拡大を図ると共に、アフターコロナにおける消費者ニーズを把握することで商品開発に役立てる良い機会となりました。

	出展事業者	所属商工会
1	ダイニング八風	前橋東部
2	(有)中川漬物	前橋東部
3	(有)富田製麺	甘楽町
4	(有)妙義産業	富岡市妙義
5	(有)浅間高原麦酒	嬬恋村
6	(株)ミート工房かわば	川場村
7	エバーグリーンファーム(株)	明和町
8	& potato	大泉町



&potatoのブース

「美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2023」を開催

11月29日(水)ホテルラシーネ新前橋において10回目となる「美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2023」を開催しました。本商談会はポストコロナ時代に対応し、新たな販路開拓に挑戦する事業者支援を目的としており、今年度は出展事業者23社、バイヤー18社が参加しました。商談は1回30分の個別商談形式で延べ72件の商談が行われました。出展事業者とバイヤー双方から事前にニーズを聞き取り、商談プログラムを作成している為、例年、出展事業者の半数以上が商談成約しております。また、出展事業者は個別商談を通じてバイヤーから様々な商品評価や改善点等のアドバイスを頂いたことで課題が明確となり、今後の商品ブラッシュアップに大いに役立てることができました。



第4回 前橋東部商工祭が6年ぶりに開催

「第4回前橋東部商工祭」が令和5年10月22日(日)、晴天のなかで開催されました。

このイベントは、〈活気〉〈賑わい創出〉〈商工会活動のアピール〉をテーマに個性ある会員企業、各部会活動、観光資源、特産品、伝統文化等を地域内外の方に幅広く紹介すること目的として、これまで3回開催されてきましたが、新型コロナウイルスの影響で中止を余儀なくされ、今回6年ぶりの開催となりました。

会場内では、恒例となった青年部による「焼きさんま1000匹」や女性部による「大芋煮会1000杯」が振舞われた他、友好団体である南三陸商工会や中部地区商工会(群馬伊勢崎・玉村町・富士見)からの出店や伝統芸能披露、スタンプラリー抽選会などが開催されました。

この他にも、同時開催イベントとして、会員企業のビジネスマッチングを目的した「前橋東部大物産展」や前橋市内の小学生を対象とした職業体験イベント「キッズジョブフェス」などが盛大に開催され、まさに商工会の結束を深める場として大成功に終わりました。



オープニングセレモニー



大人気の芋煮会

駅伝で、商工会を全力PR!

—中之条リレーマラソンに参加しました—



行きます、聞きます、提案します

商工連駅伝チームは、12月3日(日)に開催された「中之条まちなか5時間リレーマラソン」(実行委員長:都筑覚実中之条町商工会長)に初参加しました。同マラソンは、同町の商店街特設コースを、仲間とタスキをつなぎ5時間走って周回数を競うもの。コロナ禍で延期が続き4年振りの復活で、県内外から230チームが参加。コースは一周3.5キロですが、高低差が36メートルもあり、中でも「かねんての坂」は勾配6%の難所です。

商工連駅伝チームは、県連から阿部キャプテンを始め7人、太田市新田商工会2人と高崎市吉井商工会1人の老若男女10人で編成。商工会カラーの揃いのブルーのTシャツには「行きます、聞きます、提案します」のキャッチフレーズを入れて商工会をしっかりPR。「商工会頑張れ!」—沿道からの声援を受けて5時間を走り切りました。結果は目標とした15周(106位)を何とかクリア。来年はさらに上位を目指し、商工会をもっとPRします!



このメンバーで頑張りました!

受け取った請求書を 商工会ビジネスプラスカードでお支払い！ 資金を借りずに支払い期限を先延ばし

業界最安水準の
手数料**2.98%**

安全安心
JCB×Digital Garageの
共同運営

アカウント登録
無料



請求書のカード払いに関する詳細・登録はこちらから！



商工会ビジネスプラスカードをお持ちでない方は、こちらから！ ※個人事業主・中小企業の方も！

**キャッシュバック
で経費削減！**

初年度年会費無料！
※年会費無料の対象は一般カードのみ
※1年間30万円以上のご利用で次年度年会費無料

**おトクな
入会特典も！**

商工会ビジネス
プラスカードの
ご入会がまだの方は、
こちらから！



お子さまの進学・在学を応援！

国の教育ローン

ご融資額**350万円以内**
(お子さま1人あたり)

ご入学前のまとまった
費用の準備が可能！

固定金利・
長期返済が可能！

40年以上の
取扱実績！

ご相談・お問い合わせは **教育ローンコールセンター**



ハローコール
0570-008656 (または03-5321-8656)

受付時間 月～金曜日/9:00～19:00 ※土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/31～1/3)はご利用いただけません。

JFC 日本政策金融公庫
詳しくはWebで！
国の教育ローン

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年2.25%(令和5年10月10日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

中小企業・小規模事業者が抱える多様化・複雑化する経営課題解決のため、広域支援センターでは専門人材を配置し、会員事業者様が抱える課題解決の支援を行っております。今回は嘱託専門指導員による経営に役立つコラム記事を掲載します。

大丈夫ですか?「年収の壁(106万円の壁)」

嘱託専門指導員 田村 健

- 2024年10月から従業員(厚生年金の適用対象者)数51人~100人の企業で働くパート・アルバイトが、新たに社会保険の適用となります。1週間に20時間以上働き、毎月の給与が8.8万円以上(8.8万円×12か月=105.6万円)になると、社会保険(健康保険+厚生年金保険)の被保険者になります。労使とも社会保険の保険料負担が発生し、パート・アルバイトは社会保険料の控除により手取りが減少することがあります。これが106万円の壁といわれます。

- 国により当面2点の対応策が用意されています。

【キャリアアップ助成金(社会保険適用時処遇改善コース)】

- 労働者本人負担分の保険料相当額の手当支給や賃上げなどにより、壁を意識せず働ける環境づくりを行う企業の取り組みを支援する。労働者1人につき最大50万円助成する。

「手当等支給メニュー」と「労働時間延長メニュー」の2種類があり、併用もできる。

※詳しくは群馬労働局職業対策課(027-210-5008)へ

【社会保険適用促進手当】

- 企業が、パート・アルバイトの社会保険加入に伴う保険料負担軽減するための手当を支給した場合は、本人負担分の保険料相当額を上限として社会保険料の算定対象としない。

※詳しくは最寄りの年金事務所へ

次世代へつなげるDXのはじめ方(2)

嘱託専門指導員 大内 明

今回は、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の身近度をチェックします。

会社や家庭で下記リストを順番にチェックし、自身のデジタル度を確認してみましょう。そして、今後もこのリストをもとに、デジタル度を進めてみてください。

DXデジタルイゼーション ▶ 全て✓が付けば、スマホを使用した簡易スケジュール表の利活用ができます。

- 1 … スマートフォンのケータイ電話を使用している。
- 2 … スマートフォンでSNS(Social networking service)^{※1}を使っている。

※1: くもの巣(Web)に似た世界に広がる目に見えない通信網の上で、社会的なつながりを可能にする。

主なSNSツールは、Meta-Facebook、Meta-Instagram、X-Twitter、中国-TikTok、LINE Yahoo-line等があります。

- 3 … スマートフォンでゲームやお店検索、電車乗り換え、地図、交通渋滞情報アプリなどを使っている。
- 4 … スマートフォンを使用して、テレビ電話機能を使ったことがある。

DXデジタルイゼーション ▶ 会社と家庭両方に全て✓がつけば、デジタル化とリモート勤務が可能になります。

- 5 … 会社 家庭で、パソコンを使用し、文書作成(word)表計算(excel)ができる。
- 6 … 会社 家庭で、プロバイダーと契約済みの(有線)LANに繋がったパソコンがある。
- 7 … 会社 家庭で、パソコンのアプリを使い、ホームページ閲覧やメールの送受信ができる。
- 8 … 会社 家庭で、Wi-Fi(無線LAN)が使える。
- 9 … 文書データや紙資料をPDF化できる。
- 10 … 写真データをパソコンに取り込める。

以上①~⑩について、『誰か一人が出来る』ではなく、事業主を筆頭に『全員が出来る』ためのリスキリング(Reskilling: 再学習)をしましょう。それが、DX(事業プロセスのデジタル化)となるスケジュールの共有化、位置情報の共有化、電子勤怠管理、電子承認の利活用に近づきます。